

# 定額減税しきれないと見込まれる人への調整給付

問 課税室 ☎ (24) 8951

**納** 税義務者本人と扶養親族（控除対象配偶者含む）の数から算出される減税額（定額減税可能額）が、市・県民税所得割額または所得税額（共に定額減税前）を上回っており、定額減税しきれないと見込まれる人に差額の給付（調整給付）を行います。

## ▶対象者

定額減税対象者のうち、支給基準日（令和6年6月3日）時点で、定額減税可能額が令和6年度市・県民税所得割額または令和5年分申告などから試算した令和6年分推計所得税額を上回る（控除しきれない）と見込まれる人

## ▶給付額の算出方法

納税義務者の「市・県民税控除不足額」と「所得税控除不足額」の合計額を1万円単位で切り上げた額

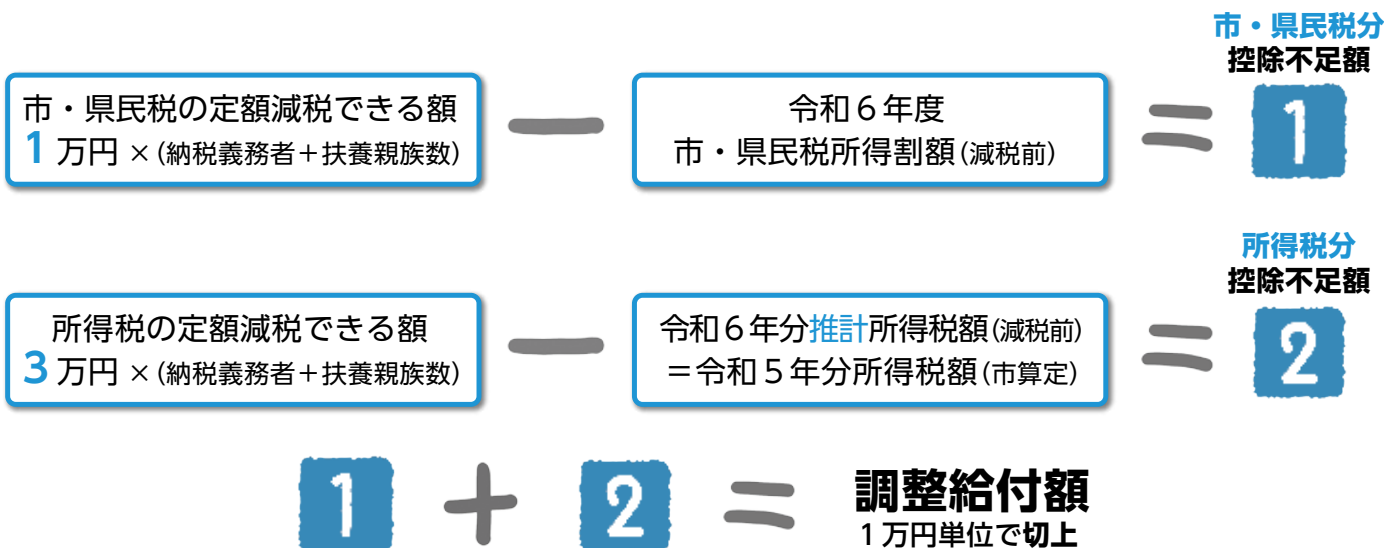
## ▶実施方法

該当する人へ確認書を7月下旬に発送します。必要事項を記入のうえ返送ください

## ▶その他

令和6年度市・県民税所得割額の減額更正や令和6年分所得税額の確定により既に給付された調整給付額に不足がある場合は別途追加で給付予定

▶申込期限 **10月31日**（木）



もらいすぎないように返送すっぺーや

市・県民税所得割額  
**25,000円**

推計所得税額  
**7,000円**



## 納税義務者と扶養親族2人のケース

### 1 市・県民税分控除不足額

市・県民税分控除可能額 **30,000円** (本人+扶養親族2人)  
- 市・県民税所得割額 **25,000円** = **5,000円**

### 2 所得税分控除不足額

所得税分控除可能額 **90,000円** (本人+扶養親族2人)  
- 推計所得税額 **7,000円** = **83,000円**

調整給付額 **1** + **2** = **88,000円**

支給額は **9万円** (1万円単位で切上)